



平成27年3月30日

各 位

上場会社名 象印マホービン株式会社
 代表者 取締役社長 市川 典男
 (コード番号 7965)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 真田 修
 (TEL 06-6356-2368)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年12月25日に開示した平成27年11月期(平成26年11月21日～平成27年11月20日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年11月21日～平成27年5月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,000	2,300	2,400	1,500	22.19
今回修正予想(B)	48,000	5,400	5,500	3,500	51.79
増減額(B-A)	5,000	3,100	3,100	2,000	
増減率(%)	11.6	134.8	129.2	133.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年11月期第2四半期)	43,276	4,234	4,582	2,567	37.99

平成27年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年11月21日～平成27年11月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	78,000	3,900	4,200	2,600	38.47
今回修正予想(B)	84,500	7,100	7,500	4,700	69.55
増減額(B-A)	6,500	3,200	3,300	2,100	
増減率(%)	8.3	82.1	78.6	80.8	
(ご参考)前期実績 (平成26年11月期)	76,815	5,877	6,850	3,761	55.65

修正の理由

第1四半期連結累計期間におきましては、国内においては、消費税増税による需要の冷え込みなど厳しい経営環境を予想しておりましたが、訪日外国人のインバウンド消費の下支えなどもあり、消費税増税による駆け込み需要の影響があった前年同期とほぼ同水準の売上高で推移いたしました。

また、海外においても、中国・台湾市場での販売が予想以上に好調に推移したことや為替の影響による円換算額の増加で海外売上高が増加し、売上高は当初予想を上回りました。

利益につきましても、前年同期に比べて円安で推移したことによる海外生産品の原価上昇はあったものの、売上高の増加に加え、海外売上高比率の上昇や国内における炊飯ジャー全体の採算の改善などから売上総利益率が向上したことにより、当初予想を上回りました。

第2四半期以降につきましては、今後の国内市場における需要の状況が不透明ではありますが、第1四半期連結累計期間の業績の状況をふまえ、第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきまして、売上高、営業利益、経常利益、純利益の上方修正を行うものであります。

なお、今回の業績予想で前提としております為替レートは、1ドル＝115円から1ドル＝120円に変更しております。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上